

ELKの山歩き

屋久島1・縄文杉／鹿児島

★日程★平成22年4月20～24日
(火～土)

◎行程◎

20日

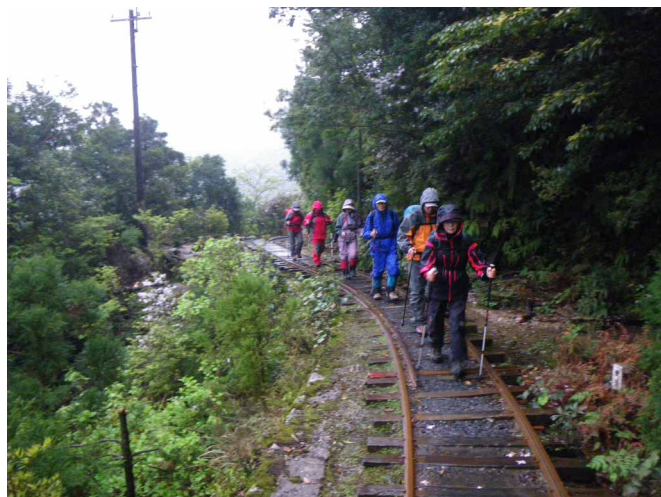
20:00・今治発
23:30・三崎港発

21日

00:40・佐賀関港着
09:10・鹿児島港発
11:00・宮之浦港着
12:00・民宿とんとん
13:30・千尋の滝
14:20・屋久杉記念館
17:00・民宿一泊

22日 (歩行約10時間) 雨

04:30・民宿発
05:00・屋久杉記念館駐車場
06:00・荒川登山口
07:10・小杉谷集落
09:20・大株歩道入り口
09:50・ウイルソン株
11:30・縄文杉
13:00・ウイルソン株
13:50・大株歩道入り口
16:30・荒川登山口
17:30・屋久杉記念館駐車場
18:00・民宿一泊

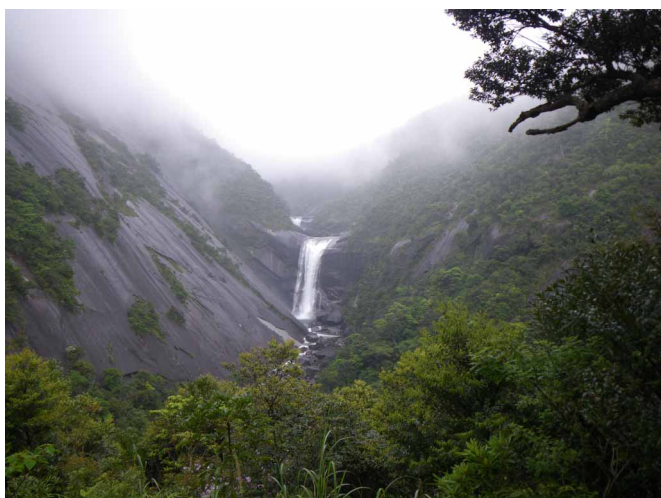


▲ トロッコ軌道を奥へと進みます



▲ 深い森にドッシリ立つ縄文杉

世界自然遺産に登録され、南海にそびえる屋久島、深く濃密な森に魅了され多くの人々をひきつけてやまない独特な自然を楽しみに行ってきました。初日は、太古から生き続ける縄文杉へ、荒川登山口よりスタート。かつては杉の搬出で使われたトロッコ軌道を、森の入り口となる大株歩道へとひたすら歩きます。途中には雨にぬれ色濃く浮き上がる深い苔や100年以上前に切られ今なお姿を残す、大きな切り株など、屋久島ならではの景色を堪能しながら、歩道に到着です。歩道からは一転山道へと変わります。足元に気を付けながら、大きな屋久杉の林の中を進んでいきました。急な登りや階段を上がり、幾度目かのアップダウンを繰り返すと目の前に大きなやぐらが現れ、その上に立てば静寂の中にドッシリと立つ縄文杉と対面。太古から生き続ける大きな杉が存在感のある迫力で我々をむかえてくれました。



▲ 轟々と流れる千尋の滝

OUTDOOR SHOP ELK
HP <http://od-elk.com/>

TEL (0898) 23-7001
e-mail info@od-elk.com

ELKの山歩き

屋久島2・宮之浦岳／鹿児島

★日程★平成22年4月20～24日
(火～土)

◎行程◎

21日 (歩行約11時間) 曇り・雨

04:40・民宿発
06:00・淀川登山口
07:10・淀川小屋
09:20・花之江河
10:20・投石平
11:50・くりお岳
12:40・宮之浦岳山頂
14:20・投石平
15:10・花之江河
16:50・淀川小屋
18:00・淀川登山口
19:00・民宿一泊

24日

06:00・民宿発
07:25・宮之浦港発
11:00・鹿児島港着
12:00・桜島SA
17:00・佐賀関港発
18:10・三崎港着
22:00・今治一解散



▲ 奇岩をいただく山並みを抜けて



▲ 霧の中に浮かび上がる宮之浦岳

屋久島二日目は、百名山の100番目に数えられる九州最高峰、宮之浦岳を目指します。

登山口となる淀川登山口をスタートし、1時間ほどで淀川小屋に、昨日の雨も落ち着きを見せて、時折空も薄日がさしてきます。ちょうど勢いよく芽吹きはじめた新緑の森歩きは、なんとも快適！！

どうやって切ったか不思議なトウフ岩を乗せる高盤岳を見ながら歩いていくと、黒味岳を望む花之江河に到着です。ここから本格的な登りとなり、急な登りや階段を頑張って進んでいきました。強く吹く風がよけいでしたが、幸いにも時折、霧を吹き飛ばして山の景色を見せてくれたので、奇岩を乗せる不思議な山並みを楽しむことができました。くりお岳で大休憩をとって笹原の登山道を登り詰め、南海の巨峰、宮之浦岳へと到着しました。

南海独特の雨にも会いましたが、それも屋久島的な緑濃い風景を浮かび上がらせてくれ、楽しめた山歩きとなりました



▲ 美しい湿原の花之江河にて

OUTDOOR SHOP ELK
HP <http://od-elk.com/>

TEL (0898) 23-7001
e-mail info@od-elk.com